

① 永田みなみ台 3 南永田団地 3 とログハウスの間の道路

〈要望内容〉

昨年度から要望しているが、南永田団地3街区とログハウスの間の放置車両が未だ撤去されていない為、早急に撤去してほしい。

〈回答〉

- ・車両2台の所有者は判明しているが廃物認定が下りるまで撤去出来ていない状況。
- ・車検も切れていて車両と認められない為レッカー移動もできない。
- ・現時点では廃物認定がおろるか所有者が移動させるしか撤去するすべがない。



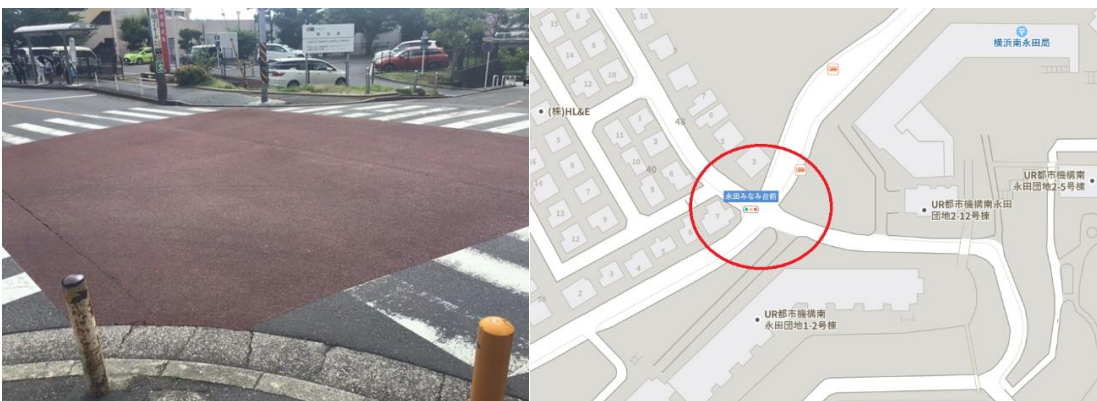
② 永田みなみ台2 永田みなみ台前交差点

〈要望内容〉

交差点のスクランブル化と歩行者側の青信号時間の延長。

〈回答〉

横断中の青信号の時間を長くするには、車側の信号が変わる時間を短くするしか方法はない。ただそうすると、無理な運転をする運転手が出てきて、結果的に安全性が保たれずデメリットにしかない。また、斜め横断にするには、斜め用の信号機を設置するために、信号待ちの待機場所を更に狭くしなければならないため、現実的にスクランブル化は難しい。



〈要望内容〉

交差点の4つの角に、黄色のポールを設置とポールを増やす

〈回答〉

黄色のポール設置については、現在既存しているポールが錆で使用できなくなる等の不具合が出ていれば、交換することは可能だが、今は考えていない。

【四つ信に黄色いポールを設置できない件について】

白ゆり幼稚園を出た所に新たに黄色のポールが設置された経緯は、大津市園児巻き込み死傷事故後、全国的に安全性を見直してからであるとのこと。お散歩コースであるという理由もあり設置されたようだが、四つ信もお散歩コースへ含まれていると、永田保育園園長より、協議会終了後に聞き取り済み。

四つ信のスクランブル化や、児童の登下校時間帯だけ歩行者横断時間延長の要望は毎年上がっている。しかし、毎年許可できないとの返答。

今後はアプローチ方法も変え、ポールを設置することでの児童の安全性を高める対策を取ってもらえるよう要望してみるのも良いかもしれないと考え、次年度、再度ポール設置についての提案をしていくこととした。

〈要望内容〉

時計の設置

〈回答〉

どこに立てるかによって立てる権利者が変わってくるので、それが明確にできなければ立てられない。少なくとも、公道には立てられない。ただでさえ狭い場所なので、そこに設置する事で更に道を狭めることに繋がるため、リスクを伴うと思われる。



③ユーロヒルズ前横断歩道

〈要望内容〉

セブンイレブンの脇の歩道にポールの設置と、横断歩道白線補修について

〈回答〉

セブンイレブンの敷地内となり、ポール設置のために車道を狭めなければならないので、そこには設置不可能。そもそも歩道という扱いではないので、対応は難しい。白線は、この補修時期が来たため対応済となり問題解決。今後も、時期が来たら補修するという対応になっている。



④永田みなみ台バス停付近道路

〈要望内容〉

違法駐車で、見通しが悪くなり対向車が突然現れる形になり危険を感じる

〈回答〉

警察へ連絡いただければ対応させていただく。

団地来訪者用の駐車スペースが少ないことも一因。近隣のコインパーキングなどを利用して頂くよう注意喚起も検討する。



⑤南白ゆり幼稚園付近交差点

〈要望内容〉

横断歩道の設置

〈回答〉

少し先に、信号機のある横断歩道があるので更に設置はできない。また、老人ホームを建設中だと思うが、希望されている方向が施設の出入口になる予定で、出入口には信号機をつけられないことになっているので、設置は不可能である。



⑥永田台 48-7 付近

< 要望内容 >

道路ミラー設置。一時停止箇所、人身事故未然防止策の一環として車両、歩行者認知度を高める。

< 回答 >

協議会当に上がった要望であり、実際に現地の確認が出来ていないため、個別対応とさせて頂く。



【協議会を終えて】

スクールゾーン対策協議会へ参加することで、普段と違う通学路の危険な場所などの詳細をより深く理解することができました。危険な場所を地域の方々と共に協力・共有し、更に子ども達とも共有することで、子ども達の安全を守ることに繋がれると感じました。

毎年、同一箇所の要望が上がっていたとしても、それを上げ続けることも、子ども達の安全を守るために必要なことだと感じ、アプローチ方法を変えることで解決へ繋がれる可能性も感じました。